

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月8日

上場会社名 グランディハウス株式会社 上場取引所 東証第二部  
 コード番号 8999 URL <http://www.grandy.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 晃  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 齋藤 淳夫 TEL (028)650-7777

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	11,001	△33.1	423	△83.3	355	△85.5	181	△87.0
19年3月期第3四半期	16,451	△1.2	2,533	25.4	2,446	31.5	1,393	30.2
19年3月期	22,220		3,138		3,023		1,734	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	1,812	83	—	
19年3月期第3四半期	13,563	07	—	
19年3月期	16,886	08	—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	23,248		9,295		40.0	93,857	86	
19年3月期第3四半期	22,631		9,258		40.9	90,053	26	
19年3月期	21,080		9,593		45.5	93,376	26	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	△3,041	△81	2,593	800
19年3月期第3四半期	2,390	△668	△1,527	1,297
19年3月期	3,989	△231	△3,530	1,330

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日 ～ 平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	△34.7	390	△87.6	310	△89.7	130	△92.5	1,300.67

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成19年8月6日に公表しました連結及び個別業績予想は、本資料及び本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」において修正しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等並びに上記1に係る業績予想の具体的修正内容は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（平成19年4月1日～平成19年12月31日）におけるわが国経済は、緩やかながら拡大傾向を続けてきた景気が、原油価格の高騰、米国のサブプライムローン問題やドル安の進行などにより、減速が懸念される状況となっております。

当社グループが属する住宅業界におきましても、改正建築基準法の施行の影響からマンションを中心とした新設住宅着工件数の落ち込みが続く一方、原油価格や穀物価格の高騰の影響により消費マインドに冷え込みがみられるほか、当社の主要な営業エリアである栃木県においては、前期において急増したマンションの着工物件が完成時期を迎えたことで需給バランスが悪化していることや、首都圏の同業他社の参入による競争の激化等、厳しい局面を迎えております。

このような中、当社グループは、主力事業である戸建住宅販売事業において商品力・販売力の一層の強化、事業の拡大戦略として中古住宅流通事業や資産活用目的の賃貸住宅事業への積極的投資、地域統括会社の設立等の事業構造改革に取り組んでいるところですが、上記の経営環境の悪化の影響により計画した受注の確保に至らず、当第3四半期の業績は、売上高は110億1百万円（前年同期比33.1%減）、営業利益は4億23百万円（前年同期比83.3%減）、経常利益3億55百万円（前年同期比85.5%減）、四半期純利益は1億81百万円（前年同期比87.0%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における資産につきましては、前連結会計年度末に比べ21億67百万円増加し、232億48百万円となりました。主な要因は、積極的に優良な宅地開発用地を取得したことによってたな卸資産が増加したこととあります。これに伴い負債は資金需要に対応するための短期借入金が増加して、前連結会計年度に比べ24億65百万円増加し、139億52百万円となりました。

純資産につきましては、自己株式の取得による株主資本の減少と配当金の支払いにより前連結会計年度に比べ2億97百万円減少し、92億95百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の45.5%から40.0%となりました。

結果として、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高については、営業活動により30億41百万円、投資活動により81百万円それぞれ減少し、財務活動により25億93百万円増加した結果、前連結会計年度末に比べ5億29百万円減少し、8億0百万円となりました。

当第3四半期における連結キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、30億41百万円となりました。これは主として、たな卸資産が25億74百万円増加したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、81百万円となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が80百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、25億93百万円となりました。これは主として、たな卸資産の増加による短期借入金の純増加額が27億24百万円あったことなどによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の業績予想に関しましては、当期上半期の後半に受注が回復基調となったことから新規商品の充実に伴う一定の回復を見込んでおりましたが、当第3四半期の売上及び受注が計画を下回ったこと、前記の通り経営環境が厳しく当期中の改善は難しいと判断されること、更に第4四半期は、前記の成長分野への事業の拡大や地域統括会社の設立等の事業構造改革に関し、その業績への本格的寄与は来期以降になると見込まれる一方でこれらの取組みに伴う経費が増加することから、前回発表の業績予想（平成19年8月6日）を修正いたします。

なお、平成19年8月6日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表いたしました通期の連結業績予想との差異は、以下の通りです。

#### 平成20年3月期（通期）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想（A）	19,500	1,520	1,500	850	8,413	55
今回修正予想（B）	14,500	390	310	130	1,300	67
増減額（B－A）	△5,000	△1,130	△1,190	△720	－	－
増減率（％）	△25.6	△74.3	△79.3	△84.7	－	－
前期実績	22,220	3,138	3,023	1,734	16,886	08

（注）当社の主力商品である建売住宅は、販売対象の殆どが新規顧客であり固定客を対象とするものではないこと、また完成物件を中心とした販売となることから成約から引き渡しまでが短期であるという特性を有しております。従って、業績の見通しは、本資料発表日現在において当社が合理的と判断する、広告活動等への反響や見込客獲得の見通し等と経済環境、地域特性等を前提としております。このため、実際の業績は見通しと大きく異なる結果となることがあります。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率(%)	金額(千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,297,018	800,124			1,330,066
2. 受取手形及び売掛金	72,519	257,331			171,093
3. たな卸資産	12,792,380	15,223,766			12,666,196
4. 繰延税金資産	107,400	45,561			108,568
5. その他	405,513	443,277			313,352
貸倒引当金	△461	△2,686			△1,658
流動資産合計	14,674,370	16,767,374	2,093,004	14.3	14,587,619
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	3,469,341	3,139,238			3,193,274
(2) 機械装置及び運搬具	1,827	874			1,597
(3) 工具器具備品	59,837	51,402			56,347
(4) 土地	4,275,335	3,125,849			3,090,134
(5) 建設仮勘定	1,760	—			—
有形固定資産合計	7,808,102	6,317,364	△1,490,738	△19.1	6,341,354
2. 無形固定資産	80,492	73,028	△7,464	△9.3	79,086
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	15,000	15,000			15,000
(2) 長期貸付金	30,147	36,123			33,707
(3) 繰延税金資産	16,577	21,957			17,193
(4) その他	29,694	42,296			28,546
貸倒引当金	△23,109	△24,931			△21,997
投資その他の資産合計	68,309	90,446	22,136	32.4	72,450
固定資産合計	7,956,904	6,480,838	△1,476,065	△18.6	6,492,891
資産合計	22,631,274	23,248,213	616,939	2.7	21,080,510

区分	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率(%)	金額(千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 工事未払金	902,997	900,418			863,836
2. 短期借入金	7,559,300	8,674,100			5,949,800
3. 1年以内返済予定長期 借入金	1,194,471	1,388,460			1,224,305
4. 未払法人税等	341,682	23,904			588,454
5. 完成工事補償引当金	49,674	34,788			50,510
6. その他	476,088	321,205			400,238
流動負債合計	10,524,214	11,342,875	818,661	7.8	9,077,145
II 固定負債					
1. 長期借入金	2,726,385	2,487,995			2,304,065
2. 退職給付引当金	41,671	52,861			44,056
3. その他	80,949	68,926			61,987
固定負債合計	2,849,005	2,609,783	△239,222	△8.4	2,410,108
負債合計	13,373,219	13,952,658	579,439	4.3	11,487,253
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	2,077,500	2,077,500			2,077,500
2. 資本剰余金	2,205,165	2,205,165			2,205,165
3. 利益剰余金	4,970,480	5,288,141			5,311,877
4. 自己株式	△1,285	△275,251			△1,285
株主資本合計	9,251,859	9,295,554	43,694	0.5	9,593,256
II 新株予約権	6,195	—	△6,195	△100.0	—
純資産合計	9,258,054	9,295,554	37,499	0.4	9,593,256
負債、純資産合計	22,631,274	23,248,213	616,939	2.7	21,080,510

(2) (要約)四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率(%)	金額(千円)
I 売上高	16,451,738	11,001,027	△5,450,711	△33.1	22,220,223
II 売上原価	12,426,422	9,010,639	△3,415,783	△27.5	17,109,836
売上総利益	4,025,316	1,990,388	△2,034,927	△50.6	5,110,387
III 販売費及び一般管理費	1,491,702	1,567,134	75,431	5.1	1,972,346
営業利益	2,533,613	423,254	△2,110,359	△83.3	3,138,041
IV 営業外収益	148,549	116,291	△32,257	△21.7	190,051
1. 受取利息	83	846			509
2. 受取配当金	72	72			72
3. 維持管理業務収入	58,914	51,010			78,029
4. 受取事務手数料	74,362	48,464			93,871
5. その他	15,116	15,898			17,568
V 営業外費用	235,228	183,946	△51,282	△21.8	304,713
1. 支払利息	191,736	172,063			247,389
2. 融資手数料	30,371	9,696			40,487
3. 株式交付費	3,801	—			3,801
4. その他	9,319	2,187			13,035
経常利益	2,446,934	355,599	△2,091,334	△85.5	3,023,379
VI 特別利益	5,012	871	△4,140	△82.6	5,012
1. 固定資産売却益	5,012	871			5,012
VII 特別損失	38,639	6,195	△32,443	△84.0	43,813
1. 固定資産除却損	28,467	6,195			33,642
2. リース解約損	2,694	—			2,694
3. 展示場閉鎖損	7,476	—			7,476
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	2,413,307	350,275	△2,063,031	△85.5	2,984,578
法人税、住民税及び事業税	945,506	110,293	△835,212	△88.3	1,177,164
法人税等調整額	74,354	58,243	△16,111	△21.7	72,569
四半期(当期) 純利益	1,393,446	181,738	△1,211,707	△87.0	1,734,843

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成18年3月31日 残高	2,077,500	2,205,165	3,859,466	△109	8,142,022	—	8,142,022
四半期中の変動額							
剰余金の配当			△239,731		△239,731		△239,731
利益処分による役員賞与			△42,700		△42,700		△42,700
四半期純利益			1,393,446		1,393,446		1,393,446
自己株式の取得				△1,176	△1,176		△1,176
株主資本以外の項目の四半期中の変動額 (純額)						6,195	6,195
四半期中の変動額合計	—	—	1,111,014	△1,176	1,109,837	6,195	1,116,032
平成18年12月31日 残高	2,077,500	2,205,165	4,970,480	△1,285	9,251,859	6,195	9,258,054

当四半期 (平成20年3月期第3四半期)

(単位：千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
平成19年3月31日 残高	2,077,500	2,205,165	5,311,877	△1,285	9,593,256	9,593,256
四半期中の変動額						
剰余金の配当			△205,475		△205,475	△205,475
四半期純利益			181,738		181,738	181,738
自己株式の取得				△273,966	△273,966	△273,966
四半期中の変動額合計	—	—	△23,736	△273,966	△297,702	△297,702
平成19年12月31日 残高	2,077,500	2,205,165	5,288,141	△275,251	9,295,554	9,295,554

(参考) 前期 (平成19年3月期)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成18年3月31日 残高	2,077,500	2,205,165	3,859,466	△109	8,142,022	—	8,142,022
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当			△239,731		△239,731		△239,731
利益処分による役員賞与			△42,700		△42,700		△42,700
四半期純利益			1,734,843		1,734,843		1,734,843
自己株式の取得				△1,176	△1,176		△1,176
株主資本以外の項目の四半期中の変動額 (純額)						—	—
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,452,411	△1,176	1,451,234	—	1,451,234
平成19年3月31日 残高	2,077,500	2,205,165	5,311,877	△1,285	9,593,256	—	9,593,256



(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,413,307	350,275	2,984,578
減価償却費	132,671	136,694	180,368
退職給付引当金の増加額(△減少額)	△1,209	8,805	1,174
完成工事補償引当金の増加額(△減少額)	△7,192	△15,722	△6,356
貸倒引当金の増加額(△減少額)	△108	3,962	△24
受取利息及び受取配当金	△155	△918	△581
支払利息	191,736	172,063	247,389
固定資産除却損	28,467	6,195	33,642
展示場閉鎖損	7,476	—	7,476
固定資産売却益	△5,012	△871	△5,012
売上債権の減少額(△増加額)	△44,000	△86,238	△142,574
たな卸資産の減少額(△増加額)	2,331,166	△2,574,324	3,400,412
仕入債務の増加額(△減少額)	△689,625	36,581	△728,787
役員賞与の支払額	△42,700	—	△42,700
その他	△335,509	△217,498	△317,311
小計	3,979,310	△2,180,995	5,611,693
利息及び配当金の受取額	155	918	581
利息の支払額	△188,023	△184,264	△233,362
法人税等の支払額	△1,400,855	△677,560	△1,389,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,390,587	△3,041,902	3,989,779
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△707,379	△80,366	△257,150
有形固定資産の売却による収入	5,714	1,142	5,714
無形固定資産の取得による支出	△1,494	△13,726	△15,139
貸付けによる支出	△800	△5,500	△6,950
貸付金の回収による収入	25,893	23,860	35,397
その他投資の増加による支出	△1,082	△6,864	△1,857
その他投資の減少による収入	6,385	380	6,567
その他	4,462	—	2,325
投資活動によるキャッシュ・フロー	△668,299	△81,074	△231,092
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増加額(△減少額)	△2,162,400	2,724,300	△3,771,900
長期借入れによる収入	2,170,510	1,370,000	2,310,510
長期借入金の返済による支出	△1,197,665	△1,021,915	△1,730,151
社債の償還による支出	△100,000	—	△100,000
自己株式の取得による支出	△1,176	△273,966	△1,176
配当金の支払額	△237,668	△205,384	△238,046
その他	987	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,527,413	2,593,034	△3,530,764
IV 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	194,874	△529,942	227,922
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,102,144	1,330,066	1,102,144
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,297,018	800,124	1,330,066

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)

	不動産販売事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	計 (千円)	全社又は消去 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	16,202,414	249,324	16,451,738	—	16,451,738
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	38,770	38,770	(38,770)	—
計	16,202,414	288,094	16,490,508	(38,770)	16,451,738
営業費用	13,813,162	143,732	13,956,894	(38,770)	13,918,124
営業利益	2,389,251	144,362	2,533,613	—	2,533,613

(注) 事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品等の名称

事業区分は事業内容を勘案し、次のとおり分類しております。

不動産販売事業：戸建住宅及び宅地の分譲、建築、宅地造成等の企画・設計・工事等の請負他

不動産賃貸事業：住宅・店舗・商業ビル等不動産の賃貸及びパーキング事業等

当四半期 (平成20年3月期第3四半期)

	不動産販売事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	計 (千円)	全社又は消去 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	10,739,079	261,948	11,001,027	—	11,001,027
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	51	42,200	42,251	(42,251)	—
計	10,739,131	304,148	11,043,279	(42,251)	11,001,027
営業費用	10,461,083	158,941	10,620,024	(42,251)	10,577,773
営業利益	278,047	145,207	423,254	—	423,254

(注) 事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品等の名称

事業区分は事業内容を勘案し、次のとおり分類しております。

不動産販売事業：戸建住宅・宅地の分譲及びその他不動産の販売、住宅等の設計及び建築の請負、建築資材の製造及び販売、他

不動産賃貸事業：住宅・店舗・商業ビル等不動産の賃貸及びパーキング事業等

(参考) 前期 (平成19年3月期)

	不動産販売事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	計 (千円)	全社又は消去 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	21,890,005	330,217	22,220,223	—	22,220,223
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	51,670	51,670	(51,670)	—
計	21,890,005	381,887	22,271,893	(51,670)	22,220,223
営業費用	18,942,489	191,362	19,133,852	(51,670)	19,082,182
営業利益	2,947,516	190,524	3,138,041	—	3,138,041

(注) 事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品等の名称

事業区分は事業内容を勘案し、次のとおり分類しております。

不動産販売事業：戸建住宅・宅地の分譲及びその他不動産の販売、住宅等の設計及び建築の請負、建築資材の製造及び販売、他

不動産賃貸事業：住宅・店舗・商業ビル等不動産の賃貸及びパーキング事業等

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期末、当第3四半期末及び前連結会計年度末において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店が存在しないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第3四半期末、当第3四半期末及び前連結会計年度末において、海外売上高が存在しないため、該当事項はありません。